

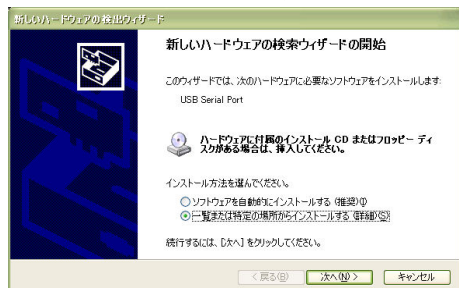
(配布先)	USBスイッチ (インストール方法と確認)	第 号	
		2007 年 5 月 31 日	
		承認	担当氏名
			(株)小杉技研

【1】FTDI社製USBドライバのインストール方法（Windows XPの場合）

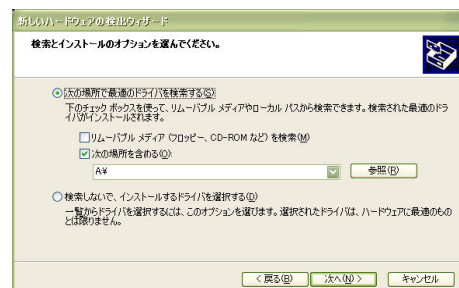
OS（バージョン）により多少インストール方法が異なりますが、インストール時の指示に従って進めて下さい（注、同じ操作を2回繰り返します。）。

ドライバを用意し、スイッチをUSBケーブルでパソコンに接続して下さい。

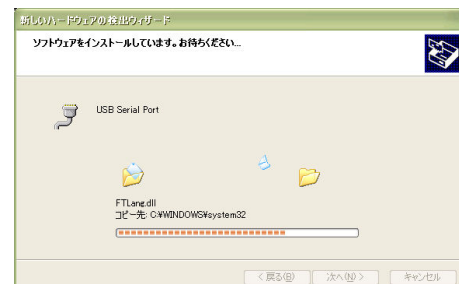
(1)、ウィザードの開始。
一覧または特定の場所をチェック。



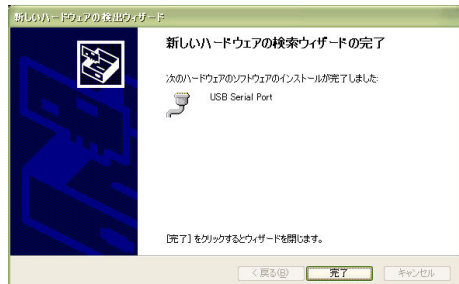
(2)、検索とインストールのオプション選択。
ドライバ（FDならA：¥）の場所を指定



(3)、ドライバを検索しインストール（表示例）。



(4)、ウィザードの完了。



(5)、(1)～(4)をもう一度繰り返します。 指示に従って進めて下さい。

注1、後に増設された仮想COMポートの確認方法（Windows XPの場合）

[スタート] → [コントロールパネル] → [システム] 実行

システム内で

[ハードウェア] → [デバイスマネージャ] → [ポート（COM／LPT）] 確認
USB Serial Port（COMx）が有ればOK（x：でチャネル確認）

【2】COMポートの変更手順

IDの重複を避けるため自動的に仮想COMポートは後、後に増設されますので、注意下さい。

[コントロールパネル] →

[システム] → [システムのプロパティ] → [ハードウェア] → [デバイスマネージャ]

→ [ポート (COM と LPT)]

→ [USB Serial Port (COMx)]

→ [USB Serial Port (COMx) のプロパティ]

→ [Port Settings] → [Advanced...] → [COMx 選択] → [OK] → [OK]

【3】FTDIドライバの削除：

[コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除]

【4】スイッチ接続確認方法

(1) 確認はハイパーターミナルなどで出来ます。（注、FSn0Nの後の_はスペース）
スイッチ踏込時 (or オン時) に "FSn0N_¥r¥n" の8文字の文字列を出力します (この時、n=1～)。
スイッチ踏離時 (or オフ時) に "FSn0FF¥r¥n" の8文字の文字列を出力します (この時、n=1～)。

基板上のジャンパー設定により動作モードを変更（踏込時 (or オン時) のみに）出来ます。

(ASCII設定：行末に改行文字を付ける、ローカルエコーするにチェック。)

(2) 使用できるCOMポートは通常、後ろ側に追加されます。

仮想COMポートの通信設定条件は

ボーレート：9600bps Flow制御：無し

データ幅：8bits ストップビット：1 パリティ：無し

追記

最新FTDI CDM Driverダウンロード先

<http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm>

<http://www.ftdichip.com/Documents/InstallGuides.htm>

使用デバイス：FT232R

Driver

インストールガイド

仮想COMポートにおける通信条件の変更やスイッチ動作やスイッチ数の変更は
使用マイコン（PIC）で対応出来ますので、別途ご相談下さい。

//////////////////////////////////////KG/
(株)小杉技研 〒229-0033 神奈川県 相模原市 鹿沼台 1-2-16-401
TEL: 042-776-1571 FAX: 042-776-1572
URL: <http://www.pluto.dti.ne.jp/~kosugi/> 【Web 検索：小杉技研】
//////////////////////////////////////KG/